

平成30年11月1日

宇土市長 元松 茂樹 様

宇土市総合計画策定審議会  
会長 澤田 道夫

第6次宇土市総合計画基本構想（素案）について（答申）

平成30年9月18日付け宇市企第207号で諮問された「第6次宇土市総合計画基本構想（素案）」について審議した結果、次の意見を添え別紙のとおり答申します。

また、基本構想の策定にあたっては、答申の趣旨を十分に尊重するとともに、基本構想に掲げた施策の着実な実現を要望します。

記

- 1 宇土市の8年後の目指す姿として掲げる「復興から発展へ 未来へ“輝くふるさと”宇土」の実現に向け、現総合計画の検証・評価を踏まえ次期計画を策定していただきたい。

また、現総合計画の基本理念である「安心」「安全」「協働」を継承し、市民と事業者、行政がともに力をあわせてまちづくりを行うにあたり、それぞれの役割を共有できるよう具体的な推進に努めていただきたい。

- 2 夢や希望が持てるわくわくした計画になるよう、新しい視点を加えた総合計画の策定をお願いしたい。特に、人口減少や少子化の中、選ばれる住みよい宇土市となるため、子育てや教育文化等に関する施策を重点的に取り組み、各地区の特徴を踏まえたまちづくりに取り組んでいただきたい。